

第 12 回潟上市議会報告会
～みんなのギカイ～市民との意見交換会実施要領に基づく報告事項

市当局への質問事項

○天王地区の松枯れは深刻な問題と思うが、その措置と対応についてどうしますか。

【回答】

対策対象松林に指定されている上出戸地区については、例年 1 月頃に伐倒駆除を行っております。

また、県が所有する海岸保安林については県が対応しており、民有林については所有者が管理・対策することになっております。

○出戸浜海岸の砂浜の浸食について今後の方向性は。

【回答】

出戸浜海岸は浸食が著しく、海水浴場として使用する砂浜が狭小になっているほか、このまま海岸浸食が続けば、背後地に整備されている緩傾斜護岸が決壊するおそれもあります。

そのため、砂浜機能の回復と背後地の防護については実施主体となる県に、その財源については国にそれぞれ要望しており、今後も国及び県への要望活動を続けてまいります。

また、県では、海水浴シーズン前に大量の砂を搬入する養浜事業を継続して実施しております。

○部活動の地域移行について本市の体制と移行の推進状況は。

【回答】

中学校部活動の地域移行の推進に当たり、現在、部活動地域移行検討委員会での意見聴取や、生徒、保護者等へのアンケート調査を実施するなど検討を重ねております。

今後は、令和 6 年度に推進計画を策定し、地域移行が可能な競技の先行移行を経て、7 年度には段階的に部活動の地域移行を進めてまいります。将来的には、種目ごとに本市で 1 つのチームで活動することを視野に入れ、国や県の動向、中体連に

おける参加要件の検討結果等を注視しながら段階的な地域移行を目指してまいります。

○東湖小学校と天王小学校の統合による通学に不安があるため、電車使用の場合の補助、通学バスやマイタウンバスの通学時間に柔軟に対応するようお願いしたい。

【回答】

東湖小学校と天王小学校の統合に伴う通学方法について、市教育委員会としての方針は御指摘のとおりですが、実際の通学方法については、12月に実施した東湖小学区の小学生保護者(令和7年4月時点)を対象としたアンケート調査の結果や保護者からの意見等も踏まえ、本市としての考え方を検討してまいります。

○昭和工業団地にコールセンターができることにより周辺道路が拡幅になるが、工業団地入口から新関団地までの道路拡幅の予定は。

【回答】

御質問の区間(武利子澤白洲野樹園地2号線)は、地域の暮らしを支える生活道路のほか、地域と国道101号を結ぶ役割を担っておりますが、道路改良には多額の事業費を必要とすることから現時点で見通しは立っておりません。

今後、当該区間の利用者の増加も想定されることから、交通量の推移を踏まえながら、道路改良の必要性について調査を進めてまいります。